

Tominaga M, <u>Takamori</u> K, Kajiwara N, Saito H, Nagaoka I, Ogawa H, Okumura K	induce the secretion of a pruritogenic cytokine interleukin-31 by human mast cells				
Taneda K, Tominaga M, Tengara S, Ogawa H, <u>Takamori</u> K	Neurotropin inhibits both capsaicin-induced substance P release and nerve growth factor-induced neurite outgrowth in cultured rat dorsal root ganglion neurons	Clin Exp Dermatol	35	73-77	2010
Tominaga M, <u>Takamori</u> K	Recent advances in pathophysiological mechanisms of itch	Expert Rev Dermato	15	197-212	2010
Okazaki K, Kondo M, Kubota M, Kakinuma R, Hoshino A, Kimura H, Itoh S	High-dose lorazepam for convulsive status epilepticus in an infant with holoprosencephaly	Pediatr Int	52	664-667	2010
Kondo M, Kuikata T, Okazaki K, Yasuda S, Isobe K, Itoh S	Relation between infusion rate of indomethacin and cerebral blood flow velocity	Pediatr Int	52	616-621	2010
細木興亜, 長尾みづ ほ, 藤澤隆夫, <u>宇理須</u> 厚雄	重症心身障がい児(者)と気管支喘息	日本小児アレルギー学 会誌	24	675-684	2010
石崎優子、宮島祐、 大塚頌子、深井善光、 永井 章	日本小児心身医学会員の18歳以上の 発達障害患者に対する薬物治療の意 識と実態に関する調査	日本小児臨床薬理学会 雑誌	第 23 巻第 1 号	124-127	2010

資料

(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業)

「小児等の特殊患者に対する医薬品の適正使用に関する研究」

全体班会議プログラム

平成 24 年 1 月 20 日 (金) 東京グランドホテル 4 階「芙蓉」

〈10:30-10:35〉

研究代表者 挨拶

香川大学医学部 小児科 伊藤 進

〈10:35-11:50〉

研究分担報告 (質疑を含めて一人 12 分でお願いします)

1. 本邦の小児薬物療法の実態調査

昭和大学医学部 小児科 板橋 家頭夫

2. 小児に用いる医薬品の用法用量のガイドライン作成に関する研究

東邦大学医療センター大森病院 小児科 佐地 勉

3. 本邦の小児薬物療法の実態調査の研究

国立大学附属病院における小児を対象とした治験の現状

滋賀医科大学 治験管理センター 中川 雅生

4. 医療関係者への小児用医薬品に関する情報提供のあり方に関する研究

青森県立中央病院 総合周産期母子医療センター 網塙 貴介

5. 小児等医薬品に関する諸外国の薬事制度に関する研究

国立成育医療研究センター 治験推進室 中村 秀文

6. アジアにおける小児医薬品開発状況

日本製薬工業協会 尾崎 雅弘、秋山 裕一

〈11:50-13:10〉

昼休み

(関係者のみ 12:00-13:00 「光」7 階 日本小児科学会 薬事委員会)

〈13:10-13:20〉

特殊ミルクの実態調査

香川大学 小児科 伊藤 進

PMDA の新たな活動

独立行政法人医薬品医療機器総合 (PMDA)

審議役 (国際・新薬審査等担当) 佐藤岳幸

13:20-16:25 (質疑を含めて一人8分でお願いします)

小児関連学会の代表専門委員で組織した小児医薬品調査研究報告

1. 未熟児新生児学会	近藤 昌敏	(東京都立小児総合医療センター 新生児科)
2. 小児循環器学会	水上 愛弓	(榎原記念病院 小児科)
3. 小児神経学会	大塚 頌子	(岡山大学)
4. 小児血液・小児がん学会	牧本 敦	(国立がん研究センター中央病院)
5. 小児アレルギー学会	宇理須 厚雄	(藤田保健衛生大学)
6. 先天代謝異常学会	大浦 敏博	(東北大学)
7. 小児腎臓病学会	伊藤 秀一	(国立成育医療研究センター)
8. 小児内分泌学会	有阪 治	(獨協医科大学)
9. 小児感染学会	佐藤 吉壯	(富士重工業健康保険組合総合太田病院)
10. 小児呼吸器疾患学会	井上 壽茂	(住友病院)
11. 小児栄養消化器肝臓学会	河島 尚志	(東京医科大学)
12. 小児心身医学会	石崎 優子	(関西医科大学)
13. 小児遺伝医学会	永井 敏郎	(獨協医科大学)
14. 小児精神神経学会	宮島 祐	(東京医科大学)
	宮地 泰士	(名古屋市立大学)
15. 外来小児科学会	関口 進一郎	(慶應義塾大学)
16. 小児東洋医学会	宮川 三平	(聖徳大学)
17. 小児運動スポーツ研究会	村田 光範	(和洋女子大学)
18. 小児救急医学会	中川 聰	(国立成育医療研究センター)
19. 小児リウマチ学会	森 雅亮	(横浜市立大学)
20. 小児歯科学会	高木 裕三	(東京医科歯科大学)
21. 小児麻酔学会	鈴木 康之	(国立成育医療研究センター)
22. 小児皮膚科学会	高森 建二	(順天堂大学)
23. 小児外科学会	吉田 英生	(千葉大学)

研究構成員名簿

平成 23 年度 医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業
(伊藤班) 代表・研究分担者

研究代表者

研究代表者名	所属
伊藤 進	香川大学医学部 小児科 教授

研究分担者

研究分担者名	所属
板橋家頭夫	昭和大学 医学部 小児科学 教授
佐地 勉	東邦大学医療センター 大森病院 小児科 教授
中川 雅生	滋賀医科大学 治験管理センター 病院教授
網塚 貴介	青森県立中央病院 総合周産期母子医療センター 新生児集中治療管理部 部長
中村 秀文	国立成育医療研究センター 治験推進室・室長
尾崎 雅弘	エーシービージャパン (株) 薬事本部 薬事部部長
秋山 裕一	協和発酵キリン (株) 開発本部 クリニカルサイエンス部

分科会の研究分担者

学会名	代表委員	所属
1. 日本未熟児新生児学会	伊藤 進	香川大学医学部 小兒科 教授
2. 日本小兒循環器学会	賀藤 均	国立成育医療研究センター 器官病態系内科 部長（併任）循環器科 医長
3. 日本小兒神経学会	大塚 頌子	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 発達神経病態学 教授
4. 日本小兒血液学会	牧本 敦	国立がん研究センター中央病院 小兒腫瘍科 医長
5. 日本小児アレルギー学会	宇理須厚雄	藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 小兒科 教授
6. 日本先天代謝異常学会	大浦 敏博	東北大学大学院小兒病態学分野 非常勤講師
7. 日本小児腎臓病学会	伊藤 秀一	国立成育医療研究センター 腎臓・リウマチ・膠原病科 医長
8. 日本小児内分泌学会	有阪 治	獨協医科大学医学部 小兒科 教授
9. 日本小児感染症学会	佐藤 吉壯	富士重工業健康保険組合総合太田病院 副院長・小兒科部長
10. 日本小児呼吸器疾患学会	井上 壽茂	(財) 住友病院 小兒科 主任部長
11. 日本小児栄養消化器肝臓学会	河島 尚志	東京医科大学附属病院 小兒科 講師
12. 日本小児心身医学会	石崎 優子	関西医科大学 小兒科学 講師
13. 日本小児臨床薬理学会	伊藤 進	香川大学医学部 小兒科 教授
14. 日本小児遺伝学会	永井 敏郎	獨協医科大学越谷病院 小兒科 教授
15. 日本小児精神神経学会	宮島 祐	東京医科大学病院 小兒科 講師

学会名	代表委員	所属
16. 日本外来小児科学会	関口進一郎	慶應義塾大学医学部 小児科 助教
17. 日本小児東洋医学会	宮川 三平	聖徳大学児童学科 教授
18. 日本小児運動スポーツ研究会	村田 光範	和洋女子大学家政学部 客員研究員
19. 日本小児救急医学会	中川 聰	国立成育医療研究センター 救急診療科 医長
20. 日本小児リウマチ学会	横田 俊平	横浜市立大学医学部 小児科 教授
21. 日本小児がん学会	牧本 敦	国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍科 医長
22. 日本小児歯科学会	高木 裕三	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 小児歯科学分野 教授
23. 日本小児麻酔学会	鈴木 康之	国立成育医療研究センター 総合診療部 部長
24. 日本小児皮膚科学会	高森 建二	順天堂大学医学部附属浦安病院 院長 順天堂大学大学院医学研究科環境医学研究 所長
25. 日本小児外科学会	吉田 英生	千葉大学医学部附属病院 小児外科 教授

薬事委員長

中川 雅生	滋賀医科大学 治験管理センター 病院教授
-------	----------------------

委 員

板橋家頭夫	昭和大学医学部 小児科 教授
岩田 敏	慶應義塾大学医学部 感染制御センター
宇理須厚雄	藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 小児科 教授
大浦 敏博	東北大学大学院小児病態学分野 非常勤講師
大塚 頌子	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 発達神経病態学 教授
牧本 敦	国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍科 医長
森 雅亮	横浜市立大学附属市民総合医療センター 准教授

専門委員

越前 宏俊	明治薬科大学 薬物治療学 教授
河田 興	国立病院機構京都医療センター 小児科 医長
佐地 勉	東邦大学医療センター大森病院 小児科 教授
佐藤 淳子	医薬品医療機器総合機構
中川 雅生	滋賀医科大学 治験医療センター 病院教授
中村 秀文	国立成育医療研究センター 治験推進室長

担当理事

伊藤 進	香川大学医学部 小児科 教授
吉川 徳茂	和歌山県立医科大学 小児科 教授

謝辞

平成 23 年度の研究報告書は、従来通り、研究分担者と関連学会の薬事委員会の研究分担者からのものです。研究分担者は、適正医療に欠かせないテーマについての研究報告をしていただきました。

関連学会の薬事委員会の研究分担者には、「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」の第 2 回公募に対する品目についてのエビデンス研究等をしていただきました。「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」の第 1 回公募の品目については、各ワーキンググループの皆様及び厚生労働省や独立法人医薬品医療機器総合機構の皆様のご努力によりほぼ解決されています。この会議において、多くの小児の適応外薬・未承認薬は、諸外国並みに適正使用ができるようになるとは思います。しかし、諸外国に負けない小児薬物療法環境を作るためには、我々が一層の努力する必要があります。そして、班員のみならず若い小児科医が小児薬物療法に興味を持っていただき継続させることが必要です。班員及び小児薬物療法に関与されておられる方は、その方面でのご努力もよろしくお願いいたします。

最後に、この研究に関係した皆様に感謝すると同時に、香川大学小児科学講座の皆様、事務作業及び報告書の校正等に多大な尽力をいただいている金丸美和事務官に深謝いたします。

平成 24 年 3 月吉日
香川大学医学部小児科 伊藤 進

